

授業科目(ナンバリング)	精神保健 A (DA117)			担当教員	木下 一雄		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	1 年・前期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
『人間の尊重』を基本理念に、精神の健康についての基本的考え方を理解する。現代社会における精神保健の諸課題を解決し、精神保健を維持、増進するための取り組みに対して、専門職の視点から考えることができるようになることを目的とする。 <3つのねらい> ①精神の健康についての基本的考え方と精神保健学の役割について理解する ②現代社会における精神保健の諸課題と、精神保健の実際及び精神保健福祉士の役割について理解する ③精神保健を維持、増進するために機能している、専門機関や関係職種との役割と連携について理解する							①④⑤⑥⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	精神保健に関する基本的用語を説明できる。				定期レポート試験	60%	
情報収集、分析力	精神保健に関する課題について情報をもとに実践を分析することができる。				課題レポート	15%	
コミュニケーション力	精神保健に関する課題について理解することができる。				課題レポート	5%	
協働・課題解決力	精神保健に関する理解を深めるため、授業中に協働して取り組む力を獲得する。				課題レポート	10%	
多様性理解力	家庭、学校、職場における精神保健に関する課題とアプローチについて説明することができる。				課題レポート	10%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期レポート試験(60%)では、必要とされる基礎的知識や概念が理解できたかを確認する。各授業レポート課題を提出してもらい、精神保健に関する課題について情報をもとに実践を分析することができる力を確認していく。							
授業の概要							
<ul style="list-style-type: none"> 精神保健という視点を学び、ライフサイクルに沿って標準的な状況と起こりうる課題、精神保健分野からの課題への対応を学ぶ。 現代社会における家族や、学校、勤労者の課題を、精神保健の視点から取り上げ、これら諸課題に対する相談機関や専門職の役割と連携について学ぶ。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。 							
教科書・参考書							
教科書：日本精神保健福祉士養成校協会編 「新・精神保健福祉士養成講座 2 精神保健の課題と支援<第3版>」中央法規、2018年 参考書：特に指定しない 指定図書：日本精神保健福祉士養成校協会編 「新・精神保健福祉士養成講座 2 精神保健の課題と支援<第3版>」中央法規、2018年							
授業外における学修及び学生に期待すること							
予習・復習として、教科書の該当箇所を読んでおくこと。精神保健福祉分野の行事やボランティア活動に参加したり、関連する映画、番組、図書、新聞などを見たり読んだりして、関心の幅を広げることを期待する。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション	授業の進め方について説明をする 精神保健を学ぶ目的、意義を理解する	予習：とくになし 復習：配布資料を読む
2	精神保健の概要と課題①	精神保健の概要を学ぶ	予習：pp.2-7 復習：pp.2-7
3	精神保健の概要と課題②	精神保健の歴史と課題を学ぶ	予習：pp.8-14 復習：pp.8-14
4	精神の健康とその要因①	社会構造の変化と新しい健康観、ライフサイクルと精神の健康について学ぶ	予習：pp.16-35 復習：pp.16-35
5	精神の健康とその要因②	ストレスと精神の健康、生活習慣と精神の健康、精神の健康、精神疾患、身体疾患に由来する障害について学ぶ	予習：pp.36-50 復習：pp.36-50
6	精神の健康への関与と支援①	精神の健康に関する心的態度、予防の概念と対象、精神保健に関する専門機関について学ぶ	予習：pp.52-70 復習：pp.52-70
7	精神の健康への関与と支援②	精神保健に関する専門職種について学ぶ 精神保健福祉士について学ぶ	予習：pp.71-75 復習：pp.71-75
8	精神保健に関するテーマについて話し合う	精神保健福祉士の役割についてディスカッション及びプレゼンテーションをする 課題レポートを出題	予習：テーマについて考える 復習：自分の意見をまとめる
9	精神保健の視点からみた家族の課題とアプローチ①	現代日本の家族の特徴、結婚生活と精神保健、育児をめぐる精神保健について学ぶ	予習：pp.78-101 復習：pp.78-101
10	精神保健の視点からみた家族の課題とアプローチ②	社会的ひきこもり、病気療養と介護をめぐる精神保健、高齢者の精神保健、相談機関、家庭内の問題を扱う精神保健福祉士の役割について学ぶ	予習：pp.102-133 復習：pp.102-133
11	精神保健の視点からみた学校教育の課題とアプローチ①	現代日本の学校教育と生徒児童の特徴について学ぶ	予習：pp.136-161 復習：pp.136-161
12	精神保健の視点からみた学校教育の課題とアプローチ②	教職員の精神保健、関与する専門職と関係法規、学校における精神保健福祉士の役割を学ぶ	予習：pp.162-177 復習：pp.162-177
13	精神保健の視点からみた勤労者の課題とアプローチ①	現代日本の労働環境、うつ病と過労自殺、飲酒やギャンブルなど依存に関する問題を学ぶ	予習：pp.180-197 復習：pp.180-197
14	精神保健の視点からみた勤労者の課題とアプローチ②	心身症と生活習慣病、職場内の問題解決に関わる機関および関係法規、職場における精神保健福祉士の役割を学ぶ	予習：pp.199-216 復習：pp.199-216
15	まとめ	これまでの授業のまとめをする	